

第 34 回京都肝胆膵外科セミナー

謹啓 先生方におかれましては益々ご健勝にお過ごしのことと存じます。

早速ではございますが『第 34 回京都肝胆膵外科セミナー』の開催要項がまとまりました。今回は 3 つのテーマを設けており、テーマ 1 と 3 では関連施設より演題を応募いたします。

◇ テーマ 1：高難度肝切除術

近年、学会やウェブサイトで高難度手術の美しい映像を見る機会が増え、私たちの技術向上に大いに役立っています。

しかし実臨床では理想通りにいかないことも多く、肝胆膵外科医なら誰もそういった場面に直面することがあったはずですが。今回のセミナーでは、開腹手術、腹腔鏡手術、ロボット手術を問わず、S7・S8 亜区域切除を含む高難度腹腔鏡手術、肝門部胆管癌、肝細胞癌のコンバージョン手術、トラブルシューティングなど、現場で直面した苦労した症例や工夫を凝らした手技を募集します。

現地開催の勉強会で、よそ行きではない、ありのままの経験を共有していただければ幸いです。

◇ テーマ 2：合格体験記（日本内視鏡外科学会技術認定医・肝臓）

島根県立中央病院の岩崎純治先生が、2024 年度技術認定に見事合格されました。

地方病院でのチームビルディング、資格取得への取り組みについて、動画を交えてご講演いただきます。

◇ テーマ 3：若手の肝切除（U40）

開腹、腹腔鏡を問わず、若手外科医が行う肝切除手術の技術習得や課題について検討し、手術ビデオを中心に各施設のベストプラクティスを共有、知識の交流を図ります。自慢の若手のお披露目、また同門の先輩からご指導いただける絶好の機会ですので、奮ってご応募ください。

加えてこれまで同様に、多施設共同研究/臨床研究の新規紹介や進捗状況に関しても発表して頂きたいと存じますので、臨床研究名と発表者名をご応募ください。

演題募集は**令和 7 年 1 月 31 日まで**とさせていただきます、2 月中旬に採択結果を通知致します。応募多数の場合は事務局にて検討の上、発表演題を決めさせていただきます。また発表形式および時間につきましては、応募状況およびプログラム構成を踏まえて検討致しますのでご了承ください。

ご多忙中のところ誠に恐縮ではございますが万障お繰り合わせの上、第 34 回京都肝胆膵外科セミナーに、ご参加いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

謹白

事務局 静岡市立静岡病院 佐々木 直也
大津赤十字病院 北口 和彦
公立豊岡病院 上村 良
高松赤十字病院 小山 幸法

連絡先：京都肝胆膵外科セミナー事務局 khps-office@kyoto-u-sa.or.jp

記

開催日時：令和 7 年 3 月 29 日（土） 15:00～18:00 （予定）

開催場所：TKP 京都四条カンファレンスセンター

演題応募：<https://forms.gle/cH2eqXKpyY7QbvAN6>

応募締切：令和 7 年 1 月 31 日（応募多数の場合、早目に締め切ります）

★幹事会：セミナー開催前に幹事会を予定しております。

